

# 倉敷音楽アカデミー ピアノ・ジュニア部門

講師：松本和将

後期講座

倉敷音楽アカデミーは、プロの音楽家の講師による市民公開講座です。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講者及び受講者のご家族以外の方は聴講をご遠慮ください。

日 時 2020年12月26日(土) 10:00～19:50 の間で8枠  
12月27日(日) 10:00～19:50 の間で8枠  
\* 時間は諸般の事情により変更されることがありますので、ご了承くださいませ。

開催場所 倉敷市芸文館 第1練習室 (岡山県倉敷市中央1-18-1)

受講資格 高校生以下 受講曲 自由

受講費 1枠50分 10,000円 \* 受講料は当日お支払いいただきます。

お申込み及びお問い合わせ先 ⇒ 下記QRコードからスマートフォン等でアクセスしお申し込みください。

〒710-0052 岡山県倉敷市美和1-13-33 アルスクらしき「倉敷音楽アカデミー」係  
TEL: 086-434-0505 (土日祝休み) FAX: 086-434-6088

申込締切 2020年11月26日(木) 23:59まで

- \* 申込多数の場合は抽選で受講者を決定させていただきます。
- \* 12月4日(金)までに、申込者全員に決定したプログラムを郵送します。
- \* 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の国内情勢により、急遽、講座を中止・延期する場合がございます。

受講者へのお願い 新型コロナウイルス感染予防のため、受講の際には以下の点にご協力ください。

- ① 咳エチケット(マスク着用等)、手洗い・手指の消毒の徹底
- ② 人と人との距離(ソーシャルディスタンス)の確保
- ③ 疑似症状がある場合は受講を控えてください(咳、発熱、呼吸困難など)
- ④ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合は受講を控えてください。

受講申込フォームアクセスQRコード

※PCの場合はアルスクらしきのホームページ(<https://arsk.jp/>)  
からお申し込みください。

※申し込みフォームからのお申込み完了後、ご入力いただいたメールアドレスへ  
確認メールが自動送信されます。

メールが届かない場合、お申込み内容の確認等は [TEL:086-434-0505](tel:086-434-0505)  
までお問い合わせください。

※FAXでの申し込みを希望の方は上記問い合わせ先にご連絡ください。



## 講師紹介

# 松本和将 MATSUMOTO KAZUMASA

## プロフィール

幼い頃よりピアノに目覚め、高校在学中に「ホロヴィッツ国際ピアノコンクール」第3位など、国内外のコンクールで上位入賞。また、ジュニアオーケストラでのヴァイオリン演奏やバンド活動等で音楽の世界を広げた。1998年19歳で「第67回日本音楽コンクール」優勝。併せて増沢賞はじめ、全賞を受賞。1999年より、国内外での活発な演奏活動を開始。2001年「ブゾーニ国際ピアノコンクール（イタリア）」第4位、2003年世界三大コンクールの一つ「エリーザベト王妃国際音楽コンクール（ベルギー）」第5位入賞。

東京芸大在学中にベルリン芸大に留学し、ドイツで5年間の研鑽を積む。レパートリーはベートーヴェン・ブラームスなどのドイツ音楽から、ショパン、ロシア音楽までを網羅し、ソロ、オーケストラ共演、室内楽、多彩な輝きを放ち続けるピアニストとして、観客はもちろん、世界中の演奏家達からも注目を集めている。2009年から3年連続のオールショパン・プログラムにて全国ツアーを行い、2016年より「松本和将の世界音楽遺産」と名付けたリサイタルシリーズを開始。

これまでにプラハ交響楽団、プラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。世界的指揮者の小林研一郎、飯森範親、広上淳一他とも共演している。室内楽では、ベルリン四重奏団、イザベル・ファウスト(Vn)、前橋汀子(Vn)、宮本文昭(Ob)、趙静(Vc)、漆原啓子(Vn)、渡辺玲子(Vn)、中嶋彰子(Sop)、藤木大地(C-Ten)との共演が好評を博す。他ジャンルとの交流にも積極的で、ジャズの塩谷哲(pf)、朗読の松平定知、和太鼓の山部泰嗣とは定期的に共演している。2010年より上里はな子、向井航とピアノトリオを結成し、2012年には東京、京都、広島を始めとする6都市で全国ツアーを行う。2016年9月には齊藤一郎指揮京都フィルとベートーヴェン：三重協奏曲を共演。

これまでに2枚のレコード芸術特選盤を含む21枚のCDをリリース。100年以上前にカーネギーホールなどで数々の歴史的巨匠に弾かれたニューヨーク・スタインウェイの銘器、[CD368]の底なしの響きを引き出した「展覧会の絵～松本和将ライブシリーズ7」はレコード芸術特選盤に選ばれ高く評価される。2009年よりコンサートでの臨場感をそのまま録音するべく始まったこのシリーズには他に、3枚のショパンアルバム、「月光」「熱情」「テンペスト」「子供の情景」などのドイツ作品中心のアルバムがある。2019年4月上里はな子とのデュオによる「本気の」小品集「エストレリータ」「シャコンヌ」も2枚同時発売された。

東京芸術大学非常勤講師（2008～2012）、くらしき作陽大学特任准教授、名古屋音大ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。また上里はな子、向井航らとともに全国でも類を見ない室内楽専門のマスタークラス「カンマームジーク・アカデミー in 呉」を立ち上げ、日本の室内楽のレベルアップにも取り組んでいる。

これまでに谷口厚子、芦田田鶴子、故中島和彦、角野裕、御木本澄子、パスカル・ドヴァイヨンに師事。岡山県芸術特別顕賞、倉敷市芸術文化栄誉章、福武文化奨励賞、マルセン文化賞、エネルギー音楽賞受賞。

公式HP：<http://www.kaz-matsumoto.com>

公式ブログ：<http://kaz-matsumoto.cocolog-nifty.com/blog/>

Twitter：@kazmatsuki

Facebook：@pianist.kaz